corega FEther PCI-TXC インストールガイド　■ Windows 98/Me 編

本紙の読み進め方

本紙では、Windows 98/Me で共通する手順を Windows Me の手順 (画面) で説明し、Windows 98/Me で手順が異なる場合は Windows 98 の手順を Windows 98 マークで説明しています。Windows 98 をご使用の場合は、STEP 1 から インストール完了! まで、Windows 98 マークの説明にしたがって作業を進めてください。

1 同梱物を確認しよう

＊ 不足するものがある場合は、弊社サポートセンターにご連絡下さい。

- **corega FEther PCI-TXC 本体**
- **ドライバーディスク（CD-ROM）**
- **シリアル番号シール**
- **取扱説明書　Windows 2000/XP 編**
- **取扱説明書　Windows 98/Me 編（本書）**

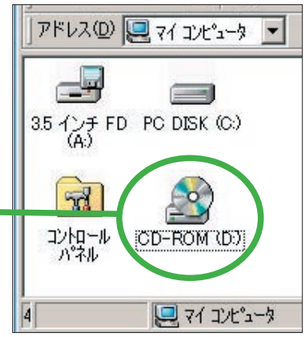
2 パソコンの確認をしよう

STEP 1 Windows 98/Me がパソコン購入時にすでにインストールされていた場合、WIndows 98/Me のバックアップ CD-ROM があるか確認しましょう。もし無い場合は、Windows 98/Me のマニュアル等を参照して、バックアップをフロッピーディスク等に必ずとりましょう。

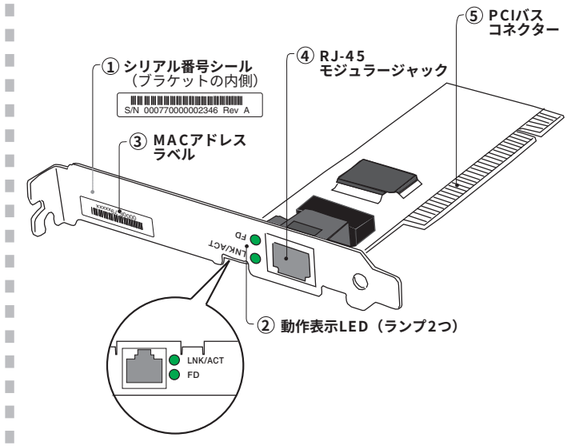
STEP 2

「マイコンピュータ」をダブルクリックします。ご使用のパソコンの CD-ROM ドライブを確認し、ドライブ名をメモしておきます。

ヒント **ここでは、CD-ROM ドライブを「D:」と仮定しています。**



3 外観図と各部の機能



①シリアル番号シール

本製品のシリアル番号（製造番号）とリビジョンが記入されています。同じものが、3 枚同梱されており、パッケージ (外箱) にも貼付されています。同梱されているシリアル番号シールは、「製品保証書」に貼付してください（残る 2 枚は予備です）。シリアル番号とリビジョンは、ユーザーサポートへの問い合わせ時に必要な情報です。

②動作表示 LED（ランプ）

動作状態を次の 2 つの LED（ランプ）で表示します。

LNK/ACT（緑）：	本製品とハブ（またはスイッチ）の間でリンクが成立すると点灯し、パケットを送受信すると点滅します。
FD（緑）：	Full duplex モード（全二重通信）のときに点灯します。

③ MAC アドレスラベル

本製品の MAC アドレスが記入されています。

④ RJ-45 モジュラージャック

UTP ケーブル（シールドなしツイストペアケーブル）を接続するコネクターです。

⑤ PCI バスコネクター

本製品とパソコンのインターフェースとなるコネクターです。この部分は素手で触らないようにしてください。

4 パソコンに取り付けてドライバーをインストールしよう

ヒント **パソコン本体のカバー、アダプターの取り付け / 取り外しの詳細は、ご使用のパソコンのマニュアルをご覧ください。**

STEP 1 パソコン上で動作しているソフトウェアをすべて終了し、パソコンの電源をオフにします。

STEP 2 必ず**パソコンの電源プラグを電源コンセントから抜きます**。

警告 **パソコンの拡張スロットに本製品を取り付ける作業は、必ずパソコンの電源をオフにし、電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。電源をオンにしたままこの作業を行うとパソコンや本製品の故障の原因となることがあります。**

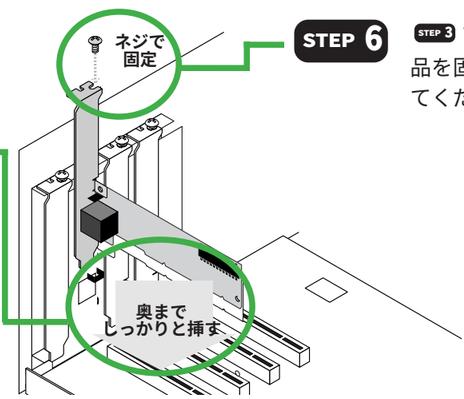
STEP 3 パソコンの本体カバーを外します。次にスロットカバーを固定しているネジを外し、スロットカバーを外します。

STEP 4 PCI バス用の空きスロットを確認します。PCI バススロットの位置は、ご使用のパソコンのマニュアルを参照してください。

STEP 5 拡張スロット（PCI バス用）に奥までしっかり差し込みます。

警告 **本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、PCI バスコネクターの接点部分、部品などに素手で触れないでください。**

STEP 6 STEP 3 で外したネジを使用して、本製品を固定します。ネジは必ず取り付けてください



STEP 7 パソコンの本体カバーを取り付け、パソコンの電源をオンにします。

裏面へつづく

安全のために　必ずお守りください

警告　下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

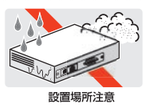
分解や改造をしない
本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない
感電の原因となります。

異物は入れない　水は禁物
火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

通風口はふさがない
内部に熱がこもり、火災の原因となります。

湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のあたる場所には置かない
内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。



取り付け・取り外しのときは電源プラグを抜く
電源プラグをコンセントに差したままでは、コンピューターに電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外し作業を行う前には、必ず電源プラグを抜いてください。

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください
- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所（湿度80%以下の環境でご使用ください）
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
- 腐食性ガスの発生する場所

静電気注意
本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクターの接点部分などに素手で触れないでください。

取り扱いはていねいに
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

お手入れについて

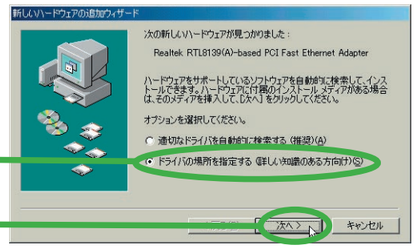
清掃するときは電源を切った状態で
誤動作の原因になります。

お手入れには次のものは使わないでください
石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください）。

本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

STEP 8

1.「ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）」を選択して「次へ」をクリック



Windows 98

1. 選択オプションがないのでそのまま「次へ」をクリック
2. 次のダイアログボックスで「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、「次へ」をクリック

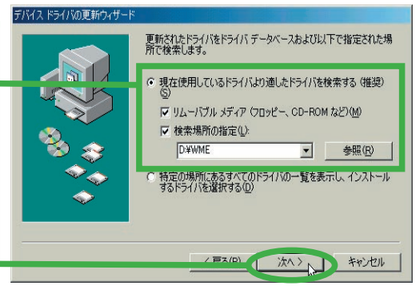
STEP 9

製品付属のドライバーディスク（CD-ROM）をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入します。

STEP10

1.「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択

2.「リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）」、「検索場所の指定」両方にチェックを入れ、「D:\WME」を入力



3.「次へ」をクリック

Windows 98

1.「検索場所の指定」のみを選択し、「D:\W98」を入力
2.「次へ」をクリック
＊この手順の後、STEP12 からの手順をご覧ください。

ヒント

ここでは、CD-ROM ドライブを「D:」と仮定しています。手順2「パソコンの確認をしよう」で確認したドライブ名に読みかえてください。

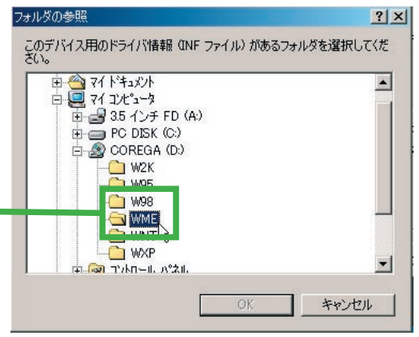
ヒント

ドライバーが見つからない場合は、「参照」ボタンをクリックして製品ドライバーの格納されているフォルダを選択してください。「参照」ボタンをクリックすると以下のウィンドウが表示されます。

「WME」を選択

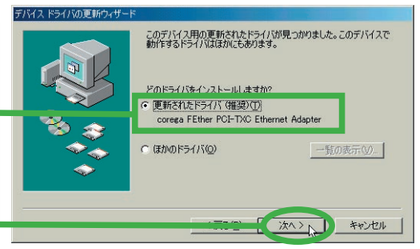
Windows 98

「W98」を選択



STEP11

1.「更新されたドライバ（推奨）」を選択し、「次へ」をクリック



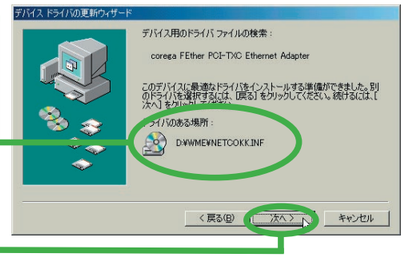
STEP12

1.「D:\WME\NETCOKK.INF」と表示されているのを確認

Windows 98

「D:\W98\NETCOKK.INF」と表示されているのを確認

2.「次へ」をクリック



STEP13

＊ Windows Me では、この手順は必要ありません。

Windows 98

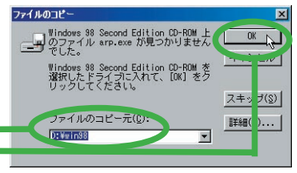
次のような画面が表示された場合 ...

• 画面その 1

1. Windows98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入
2.「OK」をクリック

• 画面その 2

1.「D:\WIN98」と入力
2.「OK」をクリック



ヒント

ご使用のパソコンがプリインストール版である場合、「ファイルのコピー元」には「C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS」を入力してください。
＊ここではハードディスクドライブを「C:」と仮定します。

ヒント

「○○○○が見つかりません」などと表示された場合は、以下のパスの入力をお試しください。
- **「C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS」と入力**
- **Windows 98 の CD-ROM を入れて「D:\WIN98」と入力**
- **本製品のドライバーを挿入して「D:\W98」と入力**

ヒント

その他の手順については、本製品付属のドライバーディスク（CD-ROM）内の「index.html」をダブルクリックし、ブラウザに表示される該当項目を参照してください。

インストール 完了!!

1.「完了」をクリック
2.「はい」をクリックし、パソコンを再起動

これでドライバーのインストールは終了です。
続いて「5. ドライバーを確認しよう」へお進みください。

5 ドライバーを確認しよう

STEP 1

「マイコンピュータ」を右クリックし「プロパティ」から「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

STEP 2

1.「ネットワークアダプタ」を展開

2.「corega FEther PCI-TXC Ethernet Adapter」と表示されていたらダブルクリック

STEP 3

「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていればインストールは正常に終了しています。「OK」をクリックして画面を閉じてください。

6 ドライバーディスク（CD-ROM）を活用しよう

ドライバーディスクには、本製品のドライバー以外にも本製品を使用する際に役立つ情報が PDF 形式のファイルとして格納されています。ドライバーディスク内の「index.html」をダブルクリックし、ブラウザに表示された各項目をクリックすると PDF ファイルをご覧になることができます。PDF ファイルを必要に応じて閲覧、印刷し、本製品のご使用時にお役立て下さい。

ヒント

PDF 形式のファイルを閲覧するには、別途 Adobe Acrobat Reader をインストールする必要があります。Adobe Acrobat Reader をお持ちでない場合は、ドライバーディスク内のインストーラを利用し、インストールしてください。

© 2002 株式会社コレガ
corega は、株式会社コレガの登録商標です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2002 年 6 月 Rev.A 初版